

【主題名】 分かり合うために		【教材名】 ブランコ乗りとピエロ
【本時のねらい】 対立する二人が互いを許し認め合い、サーカスを成功させる姿などから、考えの違うものどうしが関わり合って暮らしていくために必要なことを考えることを通して、広い心で相手の思いや立場を尊重する心情を育てる。		
【指導の要点】 自分とは意見や立場が違う人に対しても、その考えを認め合い、謙虚な心で接していこうとする心情や思いを深める。		
【主題に関わる児童の実態】 学級会などではお互いの意見の折衷案を考えたり、よりよくなるような考えを出したりする姿が見られる。一方で、自分の意見を一方的に通そうとする姿も見られ、特に自分の得になることに関しては、自分の意見を通そうとする意識が強い児童がいる。また、自分の考えや立場は主張せず、相手の意見を取り入れたり、譲ったりすることが価値あることだと思っている児童がいる。		【授業を通して引き出したい児童の考え】 意見や立場が違っても自分の考えをしっかりと伝えつつ、相手の考えもしっかり聞きたいと思った。なぜなら、認め合えることはお互いに気持ちが良いし、分かり合えると思ったからだ。 自分の意見を通そうとするのはまずいと思った。自分のことだけ考えて相手のことを考えられていないと感じた。これからはもっと相手の意見を聞いてお互いに尊重できるようになっていきたいと思った。
<b>指導上の工夫</b>		<b>板書計画 (ポイントのみ)</b>
自分自身との関わりで考えるための工夫	アンケート結果を活用したり自身の経験を思い出したりすることで、自己を振り返られるようにする。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;">                 お互いに理解し合う。認め合う。歩み寄ることが大事。相手の立場。             </div> <div style="text-align: center;"> <pre>                 graph TD                     A[アンケートの結果] --- B[スター気取り挿絵]                     A --- C[サム]                     B --- D[サーカスが成功挿絵]                     D --- E[二人はどうして分かり合えたのだろう]                     E --- F[ピエロや団員の気持ちも分かるようになった]                     E --- G[自分も団員の一人として認められた]                     F --- H[ピエロは自分ばかり主張していた。役では:]                     G --- I[サムは立場に立って考えた]                     H --- J[サーカスが成功挿絵]                     I --- J                     </pre> </div> </div>
多面的・多角的に捉えるための工夫	ピエロとサムがサーカスに対して持っている思いを比較しながら板書し、相違点が明確に分かるようにする。	
主題に迫るための工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>ピエロからサムに対しての見方の変化だけでなく、サムから見たピエロに対しての思いも問い返すことでお互いに理解していったことが捉えられるようにする。</li> <li>二人が自分のこれまでのことを見つめ直し、お互いのことを認め合っていたことを考えられるようにする。</li> </ul>	

【学習指導過程】

	学習活動と主な発問（○）、補助発問・問い返し（◆）、留意事項（・）	児童の反応
導入	<p>1 アンケートの結果を知る。（3分）</p> <p>○相手と意見が対立してしまった時、どう思うのか？また、どうするかというアンケートの結果を紹介します。</p> <p>・意見が対立したときの気持ちと、その対処について様々な考えを知る。</p>	<p>・腹立つ。 ・いらつく。 ・無視する。</p> <p>・相手に譲ってあげる。</p> <p>・我慢して相手の言うことを聞く。</p> <p>・自分の考えを押し通す。</p>
展開	<p>2 教材を読んで考え、話し合う。（読む7分）</p> <p>○「ブランコ乗りとピエロ」を読んで、気になったり、すごいなあと思ったりしたところはどこですか。（読後感を聞く）</p> <p>・気になったりすごいと思ったりしたことの話も聞きながら、自由にチャットに記入する。書いたことをもとにバズセッションも取り入れる。</p> <p style="text-align: right;">（5分）</p> <p>・ピエロとサムサーカスに対する思いをチャットの意見や挿絵等から板書していく。導入で取り上げた意見対立の際の感情との共感を促す。（同時進行）</p> <p>・気になった事柄を問題意識に繋げる。</p> <p><u>めあて 二人はどうして分かり合えたのだろう。</u></p> <p>・分かり合えた場面の挿絵を提示し、その挿絵を活用して課題追究の意欲を持たせる。</p> <p>◎ピエロとサムはどうして分かり合えたのだろう。（15分）</p> <p>・友達の意見に対する質問をさせる。</p> <p>・ペアでの話合いも取り入れる。</p> <p>・挿絵（スター気取り）も活用して、この時の憎む気持ちが本当に消えるのか話し合わせる。</p> <p>◆考えが違うのに本当に分かり合える？</p> <p>◆自分も相手も尊重したとしても、許せないことはない？</p> <p>○意見が違う相手と分かり合う時には、どんなことを大切にしたらいいと思いますか。（5分）</p> <p>・導入で考えたこととの比較をして、どのように考えが変わったのかを確かめる。</p>	<p>・サムは自分中心すぎる。</p> <p>・自分がピエロだったとしてもサムには腹が立つ。</p> <p>・あれだけピエロや団員はサムに腹が立っていたのにどうして許せたんだろう。</p> <p>・サムを許せるピエロがすごい。</p> <p>◇ピエロ</p> <p>・王様が見に来ているから何としても成功させたい。</p> <p>・みんなで協力して良いものを見せたい。</p> <p>・みんなをまとめないといけない。</p> <p>◇サム</p> <p>・サーカスのために夢中になって演技をした。</p> <p>・来て半年だけど目立ちたい。</p> <p>◇ピエロ⇒サムの視点</p> <p>・自分だけが頑張っていたわけではなかった。</p> <p>・サムもサーカスのために頑張ってくれていた。</p> <p>・サムもスターである。</p> <p>◇サム⇒ピエロの視点</p> <p>・ピエロも目立ちたいだけだと思っていたけど、サーカスのことを一番に考えていた。</p> <p>・自分のことだけを考えていたことがはずかしい。</p> <p>・ピエロは自分のことを認めてくれている。</p> <p>・難しいけど、相手を認めることが大切。</p> <p>・許せないことはある。けれど少しずつでも理解して、歩み寄ることが大事。</p> <p>・自分だけでなく、相手のことも理解して尊重する。</p> <p>・意見が対立したとしても、自分の意見もしっかり伝えるし、相手の意見もしっかりと聞く。</p> <p>・自分だけがよければいいという考えにならないようにする。</p>

終末	3本時の学習を振り返る。(10分) ○今日の学習を通して、感じたことや思ったことを書きましょう。	
----	---	--

【評価の視点】

- ・ピエロやサムの違いから意見が対立する相手でも、相手の意見をしっかり聞き、認め合う心で接し合うことの大切さについて考えている。(発言・振り返り)